

自由投稿
コーナー

私は健康維持のために市内をよく歩きますが、いつも気に掛かるのは犬のふん始末です。駅東に「イオンモール福津」へ抜けるきれいな道路が完成しました。両側に広い歩道があり、街灯もあり夜間のウォーキングにもってこいの道路です。しかし、残念なことは、この道路の完成当初から、道路の歩道中央に設置されている黄色い点字ブロックの上に頻りに犬のふんが放置されていることです。ふんの大きさからして、中型犬以上の大きな犬のものと思われず。近所の方が犬を散歩させて、ふんを片付けないで放置しているようです。しかし何も点字ブロックの上



悲しくなります



イニシャル Y.K さん

聞いてちゃってんしゃい!

市広報秘書課
(福間庁舎)
☎43・8113

に放置することはないので、いつも腹立たしく思っています。この方は、点字ブロックを設置している意味をご存じないので、道徳心の無い方だと、同じ福津市民として悲しくなります。

おたより
寄せちゃってんしゃい
(お便りを送ってください)

自由投稿コーナー「聞いてちゃってんしゃい!ふくつ便」では、皆さんからの自由な意見・要望・談話などを投稿・紹介しています。

福津市をもっと住みよく、もっと楽しくするためには皆さんの声がとても重要です。皆さんのさまざまな話をお聞かせください。お待ちしております。※誌面の都合により、掲載できないことがあります。

POST CARD

8 1 1 3 2 9 3

お手数ですが
50円切手
お貼りください

フリガナ _____

■ 氏名 _____

■ 年齢 _____ 歳 ■ 性別 男 ・ 女

■ ペンネームまたはイニシャル _____

※記載がない場合は、実名での掲載とさせていただきます。

■ 住所 _____
〒 _____

■ 電話 () _____

聞いてちゃってんしゃい!
ふくつ便

点線に沿って切り
抜き、必要事項を書
いて、切手を貼って
投稿してください。

福津市役所広報秘書課
広報広聴係 行

1137人が筆を振るう

第63回太宰府天満宮七夕揮毫大会で優勝

8月1日～3日に、第63回太宰府天満宮七夕揮毫大会が、太宰府天満宮で開かれ幼児から中学生まで1137人が筆を振りました。団体の小学生の部で津屋崎小学校が優勝、中学生の部では津屋崎中学校が準優勝しました。

また、津屋崎小学2年生の本松里佳子さんと5年生の川端隆嗣さんが特選1席を受賞しました。

本松さんは「お母さんと、たくさん練習しました」、川端さんは「夏休みは遊ぶ暇もなく一生懸命練習しました」と話していました。



▲革のプレスレットや動物を作りました

暮らしを語りながらものづくり

福津暮らしの旅が始まりました

8月25日、「福津暮らしの旅」の第1回目となる「福津の暮らし語りと革細工づくり」が行われました。今年2月に市内に移住して革工房COKECOを開いた田中立樹さんの指導のもと、大人は革のプレスレット、子どもは革の動物を作りました。手を動かしながら会話も弾むアットホームな時間となりました。「福津暮らしの旅」はこのプログラムを皮切りに、10月21日までに12のプログラムが開催されます。



▲津屋崎小学校の皆さん。左下が本松さん、その隣が川端さん

働くということ

「働くって何だろう?」の特別授業

9月15日、福間中学校の進路学習として、2年生を対象に、「働くって何だろう?」をテーマにゲストティーチャーによる特別授業がありました。

講師は、繋ぎ屋珈琲や西野木材店、ふくとぴあデイサービスセンター、有菌製作所、東武トラベル、アビスパ福岡、福津市役所で働いているかたがたです。

講師はそれぞれの経験をもとに、働くことの意義や魅力を、熱心に伝えていました。



▲「ご飯を食べていない」と言い張るおばあちゃん

認知症高齢者を支えるために

神興小学校で認知症サポーター養成講座

9月5日、神興小学校で小学4年生を対象に認知症サポーター養成講座が行われました。講座を行ったのは、福津市認知症セーフティネットワーク蓮華草です。

前半は認知症についての講義。後半は認知症患者に対しての間違った接し方と正しい接し方を演技。

さらに子どもたちは5～6人のグループに分かれて、正しい接し方を、実際に演技しながら学びました。



▲働くことの魅力を伝える講師たち